



福島北ロータリークラブ 2020-21年度 第30回 例会

2021年3月9日（火）12:30～
ケラクーリアンテナパレス4F「リエーヴル」

<会報>

司会：阿部友弘 副幹事

(1) 開会点鐘 (12:30) 半澤泰夫 会長

(2) 国歌斉唱・ロータリーソング『奉仕の理想』（曲のみ） ソングリーダー 立花志明 会員

(3) お客様紹介 (12:32) 半澤泰夫 会長

・ 日本銀行 福島支店長 ウエダ 植田 リサ 様

(4) 会長あいさつ (12:33) 半澤泰夫 会長

本日の例会日程では、日本銀行 福島支店長 植田リサ様にお越し頂きました。
お忙しい中お時間を割いて当クラブにご来訪頂きありがとうございます。
本日は貴重なお話を拝聴させていただきます。

さて、2日後の令和3年3月11日で東日本大震災・原発事故から10年を迎えます。

福島は、今まで経験したことのないあの東日本大震災の被害に加え、翌日発生した福島第一原発の水素爆発が福島県に大きな影響を与えたことは、皆様も承知のとおりであります。
放射能という福島だけが抱える風評被害もあり、物流が止まり、今もまだまだ大変な苦勞をしている中、次はさらに目に見えない新型コロナウイルスという脅威に直面しています。
地震や津波による被害をはじめ、私たちには忘れてはならない想いがあります。

東日本大震災での福島県内の人的被害は死者は1,700以上に上りました。
いわき市の薄磯・豊間地区はいわき市最大の自然災害地で、津波の高さは8.57m、地区以外の人も含めると249名が、また久之浜地区は全町民避難を経験し、津波の高さ7.45m約70名が犠牲となりました。

東日本大震災で亡くなられた方々に追悼の意と、鎮魂の祈りを捧げるとともに、10年前の3月11日に何が起きたのか、東日本大震災・原発事故を実際に体験した記憶と教訓、さらには新ステージを目指す被災地の現状や復興状況などを
次回例会で、復興大臣の感謝状授与を受けました、いわき語り部の会
会長 大谷 慶一様をお招き致しまして、お話しをお伺いします。
当日はインターアクトクラブ・ローターアクトクラブ会員の学生もお話を聞きたいとの申し出があり、出席致しますので、是非この機会に皆さんで聞いて頂きたいと思っております。

(5) 幹事報告 (12:38) 齋藤隆幸 幹事

【例会変更のお知らせ】

・ 福島西ロータリークラブ 3/11（月）の例会は、休会となっております。

【その他のお知らせ】

・

(6) 各委員会報告 (12:39)

① 出席・ボックス

半澤泰夫会長

日銀 植田福島支店長ご来訪いただきありがとうございます。
お話を楽しみにしています。

植田様よろしく申し上げます。

齋藤隆幸幹事

野崎 潔会員	・ 小林忠道会員	・ 佐藤吉弘会員	・ 倉島紀夫会員	・ 大槻博太会員
佐藤允昭会員	・ 阿部次雄会員	・ 宮崎泰明会員	・ 大河内重男会員	・ 大和田智昭会員
菅野日出喜会員	・ 佐藤明信会員	・ 太田浩之会員	・ 伊藤信弘会員	・ 木村春夫会員
熊坂邦男会員	・ 山川正人会員	・ 齋藤嘉紀会員	・ 阿部友弘会員	・ 石井 浩会員
渡辺敏治会員	・ 立花志明会員	・ 中野久之会員	・ 中尾富安会員	・ 高橋美博会員
中畑俊二会員	・ 岡崎 貴会員	・ 瀬戸秀典会員		

クラブ奉仕Ⅱ委員会 瀬戸秀典 委員

30名様より 68,000円 お預かりしました。ありがとうございます。

3月9日までのスマイルボックス	合計	¥1,275,000
3月まで財団	合計	¥202,000
3月までポリオ	合計	¥191,251
3月まで米山記念奨学会	合計	¥222,000

(7) 例会日程 (12:42)

齋藤隆幸 幹事

・ ゲストスピーチ

日本銀行 福島支店長

ウエダ
植田 リサ 様

コロナ渦の経済情勢と今後の展望についてご講演いただきました。

(8) 閉会点鐘 (13:10)

半澤泰夫 会長

(会報作成者：副幹事 瀬戸秀典)